

2 目標ごとの具体的な取り組み

1 スポーツによる健康・生きがいづくり

健康・生きがい

1 ライフスタイルに応じたスポーツの推進

- ① 子ども・若者のスポーツ推進
- ② 子育て世代・働く世代のスポーツ推進
- ③ 高齢者のスポーツ推進
- ④ 障がい者スポーツの推進

2 健康づくりに取り組む企業等の普及・促進

- ① 健康づくりに取り組む企業等との協働推進
- ② 包括連携企業と連携したスポーツの推進

3 競技力の向上

- ① 競技団体の活動支援
- ② 大阪市ゆかりのアスリートへの表彰

4 スポーツの魅力・情報発信

- ① スポーツ情報発信サイトの充実
- ② 運動習慣のきっかけづくりにつながるスポーツの魅力発信
- ③ 多様なスポーツ機会の提供に資する情報発信

1 ライフスタイルに応じたスポーツの推進

1 子ども・若者のスポーツ推進

トップレベルの技術にふれる機会の充実や子どもの体力・運動の向上に取り組み、
子どものスポーツへの興味・関心の向上をめざします

● オリンピック・パラリンピック等に出場したトップアスリート等による「夢・授業」の実施 参考指標

オリンピック・パラリンピック等に出場したアスリート等を大阪市立学校へ派遣し、講話や実技指導を通じて、子どもたちの「夢」や「目標」を育む「夢・授業」により、オリンピック・パラリンピックムーブメント教育を継続し、レガシーの形成をめざします。

● プロスポーツを目の前で体感できる機会の提供

試合観戦等、子どもたちがプロスポーツを目の前で体感し、運動やスポーツに親しむ機会を提供します。

● 学生のボランティア活動を通じたスポーツ活動機会の提供

大学や専門学校等と連携し、若者に様々なスポーツイベントにボランティア参加してもらう機会を提供し、ともに運動・スポーツの普及活動に取り組むとともに、地域との交流により社会で活躍できる人材の育成をめざします。

■ 教育委員会事務局と連携して取り組む内容〔大阪市教育振興基本計画〕

子どもの体力・運動能力の向上に向けて、小学校での授業や休み時間に子どもが運動意欲を高められる活動について教員に講習会を行うとともに、教員の指導力向上については引き続き講習会や研修会を開催し、実践事例等を全市共有することで高めていきます。

また、「大阪市部活動指針～プレイヤーズ・ファースト」に基づいた部活動の充実に向け、学校外の人材を活用するとともに、関係機関と連携しながら生徒の発達段階を踏まえた指導者講習会等を開催することで支援を進めていきます。部活動指導員の確保に向けて、より効果的な周知活動に取り組むことで部活動指導体制の充実を図っていきます。

■ 関西広域連合として取り組む内容〔関西広域スポーツ振興ビジョン〕

身近な地域で子どもがスポーツに参加できるスポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ等の地域スポーツ活動の活性化を図るため交流大会等を継続実施し、スポーツの習慣化を促進します。

参考指標 スポーツに興味がある児童・生徒の割合

2 子育て世代・働く世代のスポーツ推進

気軽に運動を始めるきっかけづくりに取り組み、
この世代のスポーツ人口拡大をめざします

● **スポーツ体験プログラム「Do Sports Fes」の開催** 参考指標

スポーツの日に、ヤンマースタジアム長居等において、オリンピック・パラリンピック等の世界大会に出場したアスリートや国内トップリーグに所属するスポーツチーム等によるさまざまなスポーツが体験できる「Do Sports Fes」を開催し、スポーツの魅力を発信し、スポーツを始めるきっかけづくりをサポートします。

● **親子でともに参加できるアイスショーやスケート体験教室の開催**

市民がスポーツをするきっかけづくりの事業である「オータム・チャレンジ・スポーツ」において、子育て中の親と子どもがともに参加できるアイスショーやスケート体験教室を、丸善インテック大阪プールで開催します。

● **スポーツ体験プログラム「UTSUBO テニスフェス」の開催**

ITC 靱テニスセンターで開催される大阪市長杯世界スーパージュニアテニス選手権大会期間中に、関連イベントとして、元プロテニスプレイヤーによるテニスクリニック等、初心者でもスポーツを体験できる「UTSUBO テニスフェス」を開催し、スポーツを始める機会を提供します。

● **初心者、子育て世代・働く世代も参加しやすいウォーキングイベントの開催**

初心者にも親しみやすく、子育て世代・働く世代も参加しやすいウォーキングイベントを開催することで、スポーツを始めるきっかけづくりをサポートします。

● **市長杯各種大会の開催**

市長杯大会として各種競技大会を開催し、日頃の成果発表の場として、また身近な試合観戦の場として提供します。

● **子育て世代・働く世代向けのスポーツ情報発信**

30～50代にニーズのあるスポーツ教室や、コロナ後に需要の高まった隙間時間等で手軽にできる運動等の情報について、この世代の利用頻度の高い広報紙のほか、SNSや電車広告等のさまざまな媒体を活用した情報発信を行います。

● **大阪市スポーツボランティア制度の活用**

「大阪市スポーツボランティア」登録制度を活用し、大阪市が関わる各種大会、スポーツイベント等におけるボランティアの機会や場所の情報をスポーツボランティアに提供し、生きがいづくりや社会参加を支援します。

■ **関西広域連合として取り組む内容〔関西広域スポーツ振興ビジョン〕**

子どものスポーツ参加を促進するため、子どもを持つ親へのアプローチも大切であることから、防災や子育て等、スポーツ以外の分野にスポーツをリンクさせた新しいイベントの開催等、子育て層等のスポーツへの参加機会を創出します。

参考指標 20～50代のイベント参加者数

3 高齢者のスポーツ推進

高齢者が身近で気軽に運動ができ、
スポーツを通じて生きがいづくりや社会参加につながるような環境づくりを進めます

● 地域のスポーツ施設の運営や、各種スポーツ教室の開催 参考指標

各区のスポーツセンターや屋内プール等の運営、各種スポーツ教室の開催等、高齢者が身近な地域で、気軽に運動できる環境の整備・充実を図ります。

● 高齢者を対象とした利用割引の実施

市営プールやトレーニング場、アイススケート場において、高齢者を対象とした利用割引を行い、生涯スポーツの推進を図ります。

● 初心者、高齢者にも参加しやすいウォーキングイベントの開催 (再掲)

初心者にも親しみやすく、高齢者も参加しやすいウォーキングイベントを開催することで、運動習慣の定着、健康づくりを支援します。

● 市長杯各種大会の開催 (再掲)

市長杯大会として各種競技大会を開催し、日頃の成果発表の場として、また身近な試合観戦の場として提供します。

● 高齢者向けのスポーツ情報発信

高齢者に特にニーズのあるウォーキングコースの情報や、室内でもできる手軽な運動等の情報について、市ホームページだけでなく、高齢者に利用頻度の高い広報紙を活用した情報発信を行います。

● 大阪市スポーツボランティア制度の活用 (再掲)

「大阪市スポーツボランティア」登録制度を活用し、大阪市が関わる各種大会、スポーツイベント等におけるボランティアの機会や場所の情報をスポーツボランティアに提供し、生きがいづくりや社会参加を支援します。

■ 福祉局と連携して取り組む内容〔大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画〕

高齢者ができる限り健康な状態を維持し、介護や支援が必要な状態にならないようにするため、生涯スポーツや生涯学習・文化活動、就労等を通じた生きがいづくりや地域における自主的な活動の支援を行うことにより、高齢者の社会参加を促進する取り組みを推進します。

参考指標 高齢者の市内スポーツ施設の利用者数

4 障がい者スポーツの推進

障がいのある人へのスポーツを始めるきっかけづくりや習慣化、障がい者スポーツや障がいへの理解促進に取り組み、誰もがともに楽しめる機会や環境づくりを進めます

● 障がい者スポーツ指導員等の養成や各区のスポーツセンター・プール等への配置

障がいのある人に対して、その障がいの状況に応じて適切にスポーツの指導ができる障がい者スポーツ指導員の養成を行い、各区のスポーツセンター・プール等に配置します。

● スポーツ体験プログラム「Do Sports Fes」の開催(再掲)

スポーツの日に、ヤンマースタジアム長居等において、パラリンピック等の世界大会に出場したアスリートによる車いすバスケットの指導体験や、ボッチャやスリーアイズなど、障がいのある人もない人もさまざまなスポーツが体験できるプログラムを実施し、障がい者スポーツの魅力を発信します。

● 障がい者スポーツの体験会等の開催

東京2020大会開催による盛り上がりを契機に、障がい者スポーツに対する市民の理解をさらに深め、また障がいのある人もない人も誰もが一緒に気軽に楽しめるボッチャやスリーアイズ等のスポーツについて、大阪市主催スポーツイベントの場を活用し、多くの市民が参加できる体験機会を提供します。

■ 福祉局と連携して取り組む内容〔大阪市障がい者支援計画〕 参考指標

舞洲障がい者スポーツセンター(アミティ舞洲)や長居障がい者スポーツセンターにおいては、障がいのある人が、その障がいの状況に応じて、気軽にスポーツに取り組めるよう、各種の教室を開催するとともに、障がい者スポーツの拠点施設として、各区のスポーツセンターやプール等との連携を強化し、スポーツ活動の普及を図ります。

また、長居障がい者スポーツセンターについては、老朽化への対応と拠点施設としての役割を果たしていくため、建替えを進めていきます。

■ 区役所・福祉局と連携して取り組む内容

障がいのある人が身近な地域でスポーツに親しむことができるように地域団体等の障がい者スポーツ振興の取り組みを推進するとともに、そうした取り組みを通じて、障がいや障がい者スポーツへの理解促進を図ります。

■ 関西広域連合として取り組む内容〔関西広域スポーツ振興ビジョン〕

既存の障がい者スポーツ大会を「関西マスターズゲームズ」の冠称大会とし、ワールドマスターズゲームズ関西の理念であるインクルーシブな視点を取り入れることで、障がい者の参加を促進する等、障がい者スポーツの機運醸成、理解促進を図ります。

参考指標 大阪市障がい者スポーツ大会における参加者数



トップアスリート等による「夢・授業」
(NTTドコモレッドハリケーンズ大阪)



スポーツ体験プログラム「Do SPORTS Fes」の開催
(場所:ヤンマースタジアム長居 ほか)



ウォーキングイベント「大阪シティウォーク」の開催
(場所:ヤンマースタジアム長居～長居公園～長居植物園を巡るコース)